

木曽町中学校 3 年 1 組の皆さんとの交流

木曽町中学校 3 年 1 組の皆さんと担任の臼田先生が来校し、中学部との交流会を行いました。

はじめに全体会を行い、本校生徒による「自己紹介クイズ」を楽しみました。木曽支援学校の生徒一人一人が、自分の好きなことや得意なことを問題にして出題し、木曽町中学校の皆さんに答えてもらいました。会場からは笑顔や歓声があがり、お互いを知るきっかけとなる楽しい時間になりました。



その後はグループごとに分かれて活動しました。

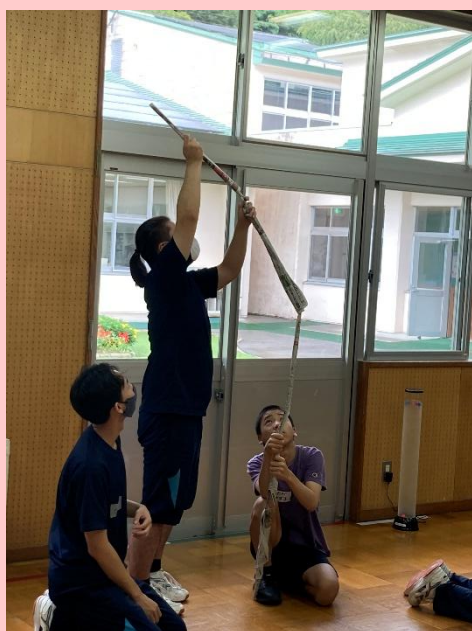


体育館では、ダンスやバスケットボールのシュートゲーム、バドミントンのラリーゲームなどを行い、体を動かしながら交流を深めました。





音楽室では、じゃんけんで負けると足元の新聞紙が半分にになる「新聞じゃんけん」や、新聞紙をどれだけ長くできるかを競うゲームに挑戦し、グループのみんなで協力しながら楽しみました。



笑顔がこぼれる Y さん





中学部の教室では、手ぬぐいにステンシルで模様付けを行いました。自分で模様を付けた後、隣の友達へ渡してさらに模様を加えてもらうことを繰り返し、一つの作品にたくさんの仲間の思いが込められた素敵な作品が完成しました。



交流の最後には、「木曽支援の友達がとても楽しんでくれていたので、私もとても楽しい気持ちになりました。」「木曽町中の友達と活動できて良かったです。」などの感想が聞かれました。

帰る時間になると、木曽町中の友達の手を引きながら「もうちょっと残っていい～」と声をかける姿も見られ、別れを惜しむ様子から、充実した交流だったことが伝わってきました。

今年度の交流会はこれで終了となりますが、ぜひ10月17日(土)の駒の子祭にも遊びに来てください。皆さんと再会できることを楽しみにしています。